

平成25年3月4日

長久手市教育委員会 御中

申請者 住 所 愛知県日進市岩崎町阿良池12

団 体 名 愛知学院大学

代 表 者 氏 名 学長 大野 栄人 印

連絡先電話番号 0561-73-1111(内線 1706)

後援・推薦名義の使用について(依頼)

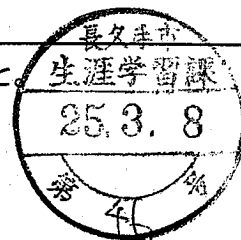
下記のとおり行事を開催しますので、後援・推薦名義使用を承認してください。

記

行 事 名	愛知学院大学 秋季公開講座
行 事 の 目 的	大学における研究の成果を社会に還元するとともに、大学のもつ機能を広く社会に開放して、生涯学習社会の要請に応えるため。
主 催	愛知学院大学
その他の後援・推薦依頼先	愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会 日進市教育委員会
開 催 の 期 日	平成25年10月19日～12月7日(毎土曜・11月3日、11月23日は除く)
開 催 の 場 所	愛知学院大学日進キャンパス 12号館G105教室
入 場 料	3,000円(資料代)
対 象 者	年齢性別不問
前 回 の 開 催 日	平成24年6月2日(土)～7月7日(土) (春季公開講座) 平成24年10月20日(土)～12月1日(土) (秋季公開講座)
内 容	総合テーマ「今、経済になにが起きているのか？」 詳細は、別紙参照

※ 新規申請の場合は、会則・会員名簿・予算書・沿革等を添付すること。

※ 学生の発表会は、学校の発行するクラブ証明書を添付すること。



平成 25 年度愛知学院大学公開講座（秋季）要項

1. 講座概要

- (1) 名 称 「愛知学院大学公開講座（秋季）」
- (2) 主 催 愛知学院大学
- 後 援 愛知県教育委員会
名古屋市教育委員会
日進市教育委員会
長久手市教育委員会
- (3) 運 営 公開講座委員会
- (4) 講 師 本学専任教員
- (5) 期 間 10 月 19 日（土）～12 月 7 日（土）（毎土曜日・11 月 2 日、11 月 23 日は除く）
- (6) 会 場 日進キャンパス 12 号館 G105 教室

2. 受講者の募集

- (1) 募集人員 350 名
- (2) 受講資格 年齢性別不問
- (3) 受 講 料 3,000 円（資料代として）
- (4) 申込期間 8 月 26 日（月）～9 月 4 日（水）
- (5) 申込方法 必要項目（氏名・住所・電話番号・FAX・年齢等）を記入した申込用紙または任意の用紙を郵送するか、FAX・メールにて公開講座係まで送信する

3. 受講者の特典

- (1) 受講者証を発行します。
- (2) 4 回以上出席した方に修了証書を発行します。
- (3) 受講者の利用可能な大学施設
 - ① 駐車場（自動車通行登録証を発行します。無料）
 - ② 学生食堂、坐禅堂（坐禅堂の開放は火曜参禅会の開催時のみ）
 - ③ 図書館情報センター
 - イ. 館内閲覧および、館外貸し出しには、ライブラリーカードが必要です。ライブラリーカードは発行を依頼された方のみお渡しします。
 - ロ. 利用期間は、10 月 1 日～翌年 3 月 31 日（閉館日は除く）。

秋季講座 総合テーマ：「今、経済になにが起こっているのか？」

日程・テーマ

	月 日	講 師	テ ー マ
①	10 月 19 日 (土)	荒井 耕一郎 経営学部教授	欧州金融危機の今後の動向とその影響について －先進国は自国の財政危機に對しどう対応すべきか－
②	10 月 26 日 (土)	野村 友和 経済学部准教授	学校教育の収益について －経済学の視点から－
③	11 月 9 日 (土)	竹内 信仁 総合政策学部教授	日本経済に未来はあるか －国債価格暴落と日本経済－
④	11 月 16 日 (土)	宮原 正人 経済学部教授	「失われた 20 年」再考 －経済統計を中心にして－
⑤	11 月 30 日 (土)	南川 和範 法学部教授	経済の担い手・株式会社 －今、会社法になにが起こっているのか？－
⑥	12 月 7 日 (土)	吉田 雅彦 経済学部教授	社会保障財政を考える －安心した高齢社会は実現可能か？－

注：(1) 時間はいずれも午前 10 時から 12 時まで

(2) 会場はいずれも日進キャンパス 12 号館 G105 教室

平成 25 年 3 月 4 日

平成 25 年度愛知学院大学公開講座予算書

収入の部

項目	予算額	備考
受講料 (資料代)	1,050,000	秋季 @ 3,000 × 350 名
大学負担分	1,034,000	
合計	2,084,000	

支出の部

項目	予算額	備考
消耗品費	50,000	書籍・事務用品等
旅費交通費	10,000	出張交通費等
印刷費	1,044,000	講座紹介パンフレット 2,000 部 × 1 回 (春季) 印刷資料 450 部 × 6 回 (春季) 講座チラシ 143,000 部 × 1 回 (春季) 講座振込用紙 1,000 部 × 1 回 (春季) 等
通信運搬費	200,000	講座案内送付
委託費	400,000	チラシ折込代
支払報酬	180,000	
渉外費	200,000	受講者記念品等
合計	2,084,000	

平成24年度
公開講座
秋季総合テーマ
「旅」

愛知学院大学公開講座

主催◆愛知学院大学 後援◆愛知県・名古屋市・日進市・長久手市 各教育委員会

開催日	開催テーマ	講師
10/20(土)	旅とハーモニカ ―旅先で歌おう―	小池 秀夫 商学部教授
10/27(土)	「英和」の溢れる旅路	佐々木 真 文学部准教授
11/10(土)	幕末・明治期に来訪した異国からの旅人たち	グレゴリー L.ロウ 文学部准教授
11/17(土)	西ドイツの旅	下村 和彦 文学部准教授
11/24(土)	エコツアーとワインツアー	村松 喬 心身科学部客員教授
12/1(土)	インドの寺院建築を巡る旅	石黒 洋 文学部准教授

受講申込期間

8/27^日 ~ 9/5^水 必着

裏面申込用紙または任意の用紙に郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を記入し、下記までお申し込みください。

※お申し込みにより収集した個人情報、公開講座の受講抽選結果ならびに講座情報送付に利用するほか、今後の講座テーマ選定や方法を検討する際の参考にさせていただきます。
※受付期間前・後にお申し込みいただきますと、受付できない場合があります。申込期間をご確認のうえ、お申し込みください。

募集人員	350名 (申込多数の場合は抽選)	時間	午前10~12時	受講料	3,000円(資料代として) 受講者は本学図書館情報センターが利用できます。(館外貸出も可)	会場	愛知学院大学日進キャンパス 12号館G105教室
アクセス	地下鉄東山線「藤が丘」駅から名鉄バス「愛知学院大学前」行き約10分 名鉄バスセンターから「愛知学院大学前」行き約40分						駐車場あり(無料)

長久手市教育委員会の後援、推薦審査基準

(行事名 愛知学院大学 秋季公開講座)

審 査 項 目		判断 (事務局が該当に○印)	
		適	否
催し物の内容	目的が明確なものか	○	
	時代の進歩に応じているものか	○	
	生活、経験、興味に即しているものか	○	
	教養を高め、文化の向上に資するものか	○	
	豊かな情操を養うものであるか	○	
催し物の目的その他	営利を目的としていないか	○	
	有料である場合、料金が情勢に即しているか	○	
	公序良俗に反するおそれがないか	○	
	商業的又は政治的な宣伝を意図するものでないか	○	
	社会的悪影響を及ぼすおそれのないものであるか	○	
	映画等は、国・地方公共団体又は教育委員会の後援又推薦があるか (他で開催された実績があるか)		
	市民を対象とするものであり、一地区に限らず、会場が適切であるか	○	
	有料で後援申請をする場合、国又は地方公共団体の主催又は後援のものであること及び公共的団体が主催するものであること	○	
主催者について	申請時において、料金や催し物の内容が明確になっているか (予定、未定となっていないか)	○	
	特定の政治団体に関するものでないか	○	
	特定の宗教団体に関するものでないか	○	
	存在及び組織が明確で、事務遂行能力が十分あると判断できるか	○	

市 長	副市長	教育長	副教育長	次 長
決 裁				

124.7.14

(伺い)受理してよろしいか



様式3 (第7条関係)

平成24年7月14日

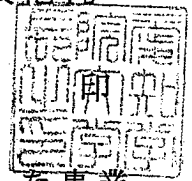
事業実績報告書

長久手市教育委員会 御中

住 所 愛知県日進市岩崎町阿良池12

団 体 愛知学院大学

代表者 学長 大野 榮人



平成24年3月21日付け24長生第69号にて承認のありました事業が完了しましたので、下記のとおり報告します。

記

承認内容	愛知学院大学 春季公開講座の 後援名義使用
行事名	愛知学院大学 春季公開講座
日 時	平成24年6月2日(土)～7月7日(土) (毎週土曜日)
場 所	愛知学院大学 日進学舎12号館G105教室
主 催	愛知学院大学
その他の後援・推薦先	愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会 日進市教育委員会
開催状況	① 6月 2日 263名 ② 6月 9日 253名 ③ 6月16日 241名 ④ 6月23日 236名 ⑤ 6月30日 245名 ⑥ 7月 7日 224名 修了証発行 264名 (参加人数及び入場者数、受賞者名等を記入してください)



決算額 2,323,500円